

★『文化祭要素』を取り入れた『KCスポーツクラスマッチ』★

令和7年12月22日（月）・23日（火）にKCスポーツクラスマッチが盛大に行われました。例年は桐生市陸上競技場で行われますが、競技場の改修工事に伴い今年度は校内での開催です。競技種目・会場・スケジュール等を本校生徒がイチから作り上げ、とても充実した大成功の2日間になりました。大成功の裏には、『生徒主体の積極的な行動』『生徒たちのアイディア』、および『先生方との協働による綿密な計画』がありました。



＊生徒発案と生徒主体の企画＊

1学期末に『1年生の有志生徒』が校長のもとを訪れ、『今年度の文化祭実施の提案』がありました。勇気をもって声を上げた気持ちを受け、実施について『有志生徒、文化祭実行委員と職員』で協議をしました。準備期間の短さ等の理由により、残念ながら文化祭の実施には至りませんでした。しかし、ここからが Resilience！生徒のアイディアを活かして新しい形の行事を模索しました。『体育祭を各年で実施したい！』『文化部の発表の場を設けたい！』という案を元に、『KCスポーツクラスマッチに文化祭的な要素を取り入れること』を検討することになりました。従来はスポーツ競技だけの行事に、文化部の発表を取り入れることとなります。ステージイベントを実施することが決まり、発表を希望する部活動を募ったところ、吹奏楽部、ダンス部、軽音楽同好会が出演することになりました！（教頭：鈴木高幸）



＜当日の競技＞ 1日目の競技としては、学年別でサッカー、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、ドッチボール、卓球、ポッチャ、上毛かるたを実施しました！ポッチャでは大歓声があがり大いに盛り上がりました。歓声が大きすぎて、隣で行われている上毛かるたでは読み手の声が聞き取れずに拡声器を使用するほどでした。2日目午前の競技は玉入れ、長縄、借り物競走、クラス対抗リレー、部活動対抗リレーでした！どの競技も楽しく、かつ真剣に取り組む姿が印象的でした。校庭中に応援の声と笑顔があふれていました！





2日目午後は、新企画の『文化部によるステージ発表』です。

『吹奏楽部』『ダンス部』『軽音楽同好会』の出演者と観覧生徒

徒が一体となり、大変な盛り上がりを見せました。また、『KC 年末ジャンボ宝くじ』というネーミングの『校長、教頭、各学年主任の先生方による抽選』で決まる『景品プレゼント企画』などもあり、全校生徒が大いに盛り上がり、楽しめる企画もありました。随所に『生徒の主体的なアイディア』が盛り込まれ、司会の生徒達も会場を盛り上げてくれました！

文化祭実施を提案してくれた1年生の生徒達からは『私達がラフに言ったことを受け入れてくれ、学校全体で実行してくれてよかった。3年生が盛り上がってくれてよかった。校長先生が、「自ら考え、判断し、行動する」とおっしゃっているように自分達で実際に行動したことが形になったので嬉しい。本当に楽しかった！』とのメッセージが届きました！

★主体的に活動してくれた生徒のみなさんの声です★

★文化祭実行委員長 3年1組 須田 楽翔★ 学校 みんながケガ無く楽しくスポーツをできたのがとてもよかったと思いました。

そして吹奏楽部・ダンス部・軽音楽同好会の演技や演奏もみんな楽しそうに見たり聞いたりしていたので良かったです。

★ステージ発表司会者 3年3組 平松 咲絢★ KC スポーツクラスマッチのイベント運営に携わって、初めての経験で緊張しましたが、皆の楽しそうな姿が見られて嬉しかったです。またこういう機会があったら参加したいと思いました。（くじが当たらず）お菓子貰えなくて悲しかったです。

★ステージ発表司会者 3年3組 和田 愛子★ 初めての企画でくじ引きや文化祭要素をやって学年のみんなが楽しそうにできてよかったと思いました。くじ引きが盛り上がってくれて良かったです。

★ステージ発表司会者 3年4組 竹内 華★ 2日間とても楽しく思い出に残る日になりました。今までと違い、競技場が使えないため外種目はすべて校庭で行われました。どうなるか不安だったけど他学年との交流する機会になりました。また、2日目午後の文化部発表では、私たちが司会を務め、盛り上げることができました。文化祭を開催したいという要望もありましたが、残念ながら行えないという判断でした。ですが、先生方や運営のおかげで文化部の発表や宝くじ抽選などの楽しい企画を行うことができました。文化祭とは違う形での開催となりましたが、みんなが楽しんで思い出に残る日となり大成功で終われて良かったです。

★ステージ発表司会者 3年4組 増淵 加奈子★ 高校生活最後のKC スポーツクラスマッチはとてもいい思い出になりました。初の試みでの大会だったけど普段あまり関わることもない他学年との交流ができ、桐商の生徒の心が1つになるのを感じられとても楽しかったし、エモかったです。『アオハル』を感じました。桐商生でよかった！！と思いました。これが最後だと思うと泣きそうです。全校生徒の前での司会はとても緊張しました。なかなかうまく盛り上げられないと思っていたところ、校長賞の発表のときに校長先生が私たちの苦勞を話してくれ、盛り上げてくれました。改めての校長先生のすごさを実感しました。

1年生の発案をきっかけに、文化祭実行委員会で協議し、文化祭の要素を取り入れた『KC スポーツクラスマッチ』となりました！競技場が使えないという問題も解決しながら、さまざまな生徒にも楽しんでもらえるような『ポッチャ』『上毛カルタ』『玉入れ』『長縄』『借り物競走』も大好評でした！『KC 年末ジャンボ宝くじ』という名前にも笑わせていただきました！文化部の発表の場を増やすこともでき、全校生徒が一体となり盛り上がることもできました！また、『学年内のクラスマッチ』の部分と、『他学年との競技』の部分とがあり、その上、『文化祭の要素』もあるという、盛りだくさんのイベントを開催した生徒たちの企画と運営の力に驚かされました！私たちが目指す『自分と自分のまわりの人々のウェルビーイングの向上』が達成できたイベントとなりました！すべての桐商の生徒たち、支えてくれた保護者や教職員のみなさん、本当にありがとうございました！（校長 星野 亨）